

内装見積もりと相場

見積金額と相場の比較

	項目	見積金額（円）	相場（円）	差額（円）	
1	仮設工事	602410	500000	102410	
2	軽鉄・ボード工事	2390800	2000000	390800	
3	木工事	1774250	1500000	274250	
4	塗装工事	80000	100000	-20000	
5	建具工事	315000	300000	15000	
6	金物工事	990000	800000	190000	
7	左官・タイル工事	2041000	1800000	241000	
8	ガラス工事	3559000	3000000	559000	
9	内装仕上工事	2908510	2500000	408510	
10	家具工事	5180000	4500000	680000	
11	雑工事	590000	500000	90000	
12	階段周辺工事	606000	550000	56000	
13	電気設備工事	2675000	2300000	375000	
14	照明器具工事	1874240	1700000	174240	
15	給排水設備工事	1260000	1100000	160000	
16	衛生器具工事	1333520	1200000	133520	
17	空調設備工事	2313500	2000000	313500	
18	換気設備工事	846000	750000	96000	
19	音響設備工事	154000	150000	4000	
20	防災設備工事	500000	500000	0	
21	現場監理費・諸経費	4650000	4000000	650000	
22	合計	36643230	31750000	4893230	

見積金額と相場を比較した結果を一覧にしましたので、ご確認ください。

コメント

- 全体的に相場よりやや高めの見積もりになっていますが、大幅な乖離は少ないです。
- 家具工事・ガラス工事・内装仕上工事・現場監理費などの項目が相場よりも高めになっており、交渉の余地があります。
- 塗装工事は相場より安めに設定されています。
- 防災設備工事は相場通りで特に問題ありません。
- 仮設工事・電気設備工事・空調設備工事もやや高めですが、範囲内と言えます。

改善のポイント

1. 家具工事（約 68 万円上振れ）

- 設計内容を再確認し、簡素化できる部分がないか検討
- 他社の家具業者にも相見積もりを取る

2. ガラス工事（約 56 万円上振れ）

- 材料費や施工費を確認し、値下げ交渉が可能か確認

3. 現場監理費・諸経費（約 65 万円上振れ）

- 施工会社の管理費率が妥当か確認
- 工期短縮などで費用削減が可能かチェック

見積もり金額の妥当性をさらに詳しく判断する場合は、施工内容の詳細を再確認し、相見積もりを取得することを推奨します。